

2025 年 2 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社リプライオリティ
 代表者名 代表取締役社長 中山 伸之
 (コード：242A 福証 Q-Board 市場)
 問合せ先 取締役管理部長 井手 雅雄
 (TEL. 092-686-8300)

『ふくおか経済』に当社社長中山のインタビュー記事が掲載されました

株式会社地域情報センター殿が発行する「ふくおか経済」に当社代表取締役社長中山伸之へのインタビュー記事が掲載されましたので、お知らせいたします。

記

1. 掲載メディア：『ふくおか経済』

(発行元：株式会社地域情報センター) 発行元から掲載承諾を得ております。

記 事 内 容：「Select (セレクト)」97 ページ

掲 載 日 時：2025 年 2 月 1 日

自社商品拡充で売上高100億円達成へ

リプライオリティ
中山 伸之
社長

テレフォンマーケティング、通信販売事業などのリプライオリティ(福岡市博多区綱場町、中山伸之社長)は昨年9月、福証Q-boardに上場。人材確保や通信販売事業強化のための資金調達を図る。中山社長は「扱う商品は、メーカーや通販会社から委託した商品が中心だが、今後は自社商品ラインナップ拡大のために商品開発に力を注ぎ、増収につなげたい」と力をめぐる。

架電専門コールセンターの拠点には約400人のスタッフが在籍しており、月間150万回架電する。多くの通話記録や販売データを保有しているため、データをもとに販売動向が好調な商材を分析することで自社商品の開発、販売を進めている。ダイエツトサプリや健康食品、野菜ジュースなど通信販売と相性がいい商品の開発も進行中で、2025年9月期中に、そのうち3商品の販売を目指す。23年に発売した「しじみのめざめ」は初年度1870万円の売り上げたが、昨年は3974万円と約2倍で、自社商品の販売も着実に伸長している。1998年に東京都で設立した同社。中山社長が幼少期を福岡県で過ごしたこともあり、2012年に筑紫野、14年福岡市、22年久留米と拠点を開設する中で、福岡での業績が拡大したことから東京との2本社制を導入している。中山社長は「コールセンターの人員確保も進め、2020年代中に売上高100億円を達成したい」と展望を語った。

(なかやま・しんじ) 青森市出身。1973年11月9日生まれ。51歳。青山学院大学文学部卒。趣味はマラソン

【所在地】〒812-0024 福岡市博多区綱場町9-20 長府博多ビジネスセンター3F 【設立】1998年9月 【資本金】2億1,780万8,000円 【売上高】27億300万円(2024年9月期) 【従業員数】438人 【事業内容】テレフォンマーケティング、通信販売事業など 【TEL】092-686-8300

以上